# 申請書の書き方ポイントを解説!

## 地球環境基金 助成金説明会 in t

参加費無料(要申込)定員50名(1)

独立行政法人環境再生保全機構は、民間団体(NPO・NGO)による国内外の環境保全活動を幅広く支援することを目的とした助成金「地球環境基金」の交付を行っております。この度、平成30年度地球環境基金の募集に関する説明会を旭川市で開催いたします。助成金申請書の書き方ポイントをお伝えする講座もあります!初めて助成金を申請する方や検討中の方など、多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

日 時

2017年 1 1月 1日 (水) 18:30~20:30 (開場18:15)

場所

旭川市市民活動交流センター CoCoDe 会議・研修室 (旭川市宮前1条3丁目3-30)

対 象

NPO/NGO、社団・財団法人、任意団体



### プログラム

18:30~

平成30年度地球環境基金のご紹介

18:55~

地球環境基金助成団体の声

NPO法人丸瀬布昆虫同好会

19:25~

申請書の書き方講座

20:00~

質疑応答・個別相談会 (希望者のみ)

- ★ 地球環境基金が提供する助成メニューや 審査基準、スケジュールをご紹介
- ★ 実際に助成を受けている方の声、聞けます!
- ★ 助成金申請に必要な活動目標や活動内容、 成里などを明確にするポイントをご紹介
- ★ 基金担当者と一対一で申請に関する相談 できます!



連続勉強会「環境学習施設の可能性を考える」第4回

施設の運営評価と 指定管理者制度を考える

講師:佐々木亨氏

(北海道大学大学院文学研究科 教授) 同会場 同日 15:45~17:45

主催:環境中間支援会議・北海道 共催:旭川市市民活動交流センター 北海道地方ESD活動支援センター ※ お問い合わせはEPO北海道まで ※

<主催>独立行政法人環境再生保全機構 地球環境基金部

<協力>旭川市市民活動交流センター(指定管理者:旭川NPOサポートセンター)、EPO北海道

#### 採択事例紹介



## 武利及び丸瀬布地域に 「虫のいえ」をつくろう

平成29年度 つづける助成助成金額 : 150万円

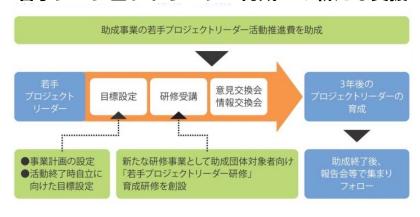
助成先団体: NPO法人丸瀬布昆虫同好会

自然豊かな北海道オホーツクの遠軽町においても、虫を触ったりつかまえたりした経験がない子どもが多くなっています。

子どもたちと一緒に「虫のいえ」を作り、集まってくる虫を調べることを通して、子どもたちが昆虫と触れあい育てることができるようになることを目指しています。「虫のいえ」の中にどんな木や植物を入れるとどんな虫がすみつくかを予想して、子どもたちは作業に取り組み、秋には木を取り出して中にいる虫を調べます。子どもたちが楽しみながら昆虫や身近な自然に興味を持ち、そのつながりに気づくことを目指した活動です。

#### 若手プロジェクトリーダー活動推進費について

#### 若手プロジェクトリーダー育成への新たな支援



若手プロジェクトリーダー\*に複数年にわたる活動推進費(賃金)を助成することにより、対象者は活動に専念することができます。また、対象者は年3回の研修に参加し、企画運営や資金調達等のノウハウを学び、外部とのネットワークを構築することができます。\*対象者は平成30年4月1日時点で満40歳未満、申

\*対象者は平成30年4月1日時点で満40歳未満、申請団体と常勤職員として雇用関係にあり、要望活動の助成活動の「企画」「実施」「評価」を担う

その他、皆さんの活動の幅が広がる多数の助成メニュー(助成金額50~1,200万円/年)をご用意しています。詳しくは説明会、またはホームページをご覧ください。

### お申込み・お問い合わせ

#### お申し込み方法

Web http://epohok.jp/event/7595 からお申込み下さい 電子メール・電話 下記連絡先にお名前、ご所属をお知らせください FAX 下記お申込み用紙をご使用ください

環境省北海道環境パートナーシップオフィス(EPO北海道)担当: 倉

TEL: 011-596-0921 FAX: 011-596-0931 Email: epoh-webadmin@epohok.jp

	FAX申込用紙 (F	AX番号01	1-596	-0931)	
お名前			ご所属		
連絡先(電子メールまたは電話番号)					

